

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/12/30

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.10	-0.05
JPY/THB	0.2159	-0.0002
USD/JPY	157.87	-0.12
EUR/THB	35.53	-0.05
EUR/USD	1.0426	0.0004
USD/CNH	7.300	-0.003
SGD/THB	25.08	-0.05
AUD/THB	21.18	-0.06
USD/INR	85.54	0.28
USD Index	108.00	-0.13

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.080	0.002
10Y (THB)	2.273	0.006
5Y (USD)	4.461	0.028
10Y (USD)	4.625	0.043

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,617.2	-21.6
WTI (Oil)	70.60	0.98
Copper	8,982.0	31.5

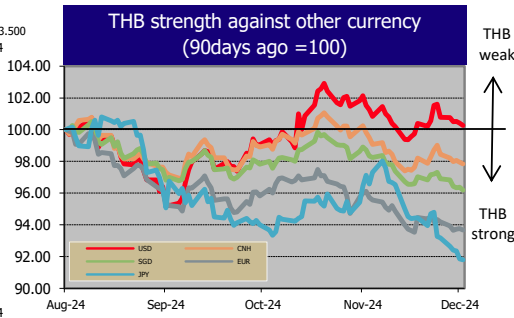
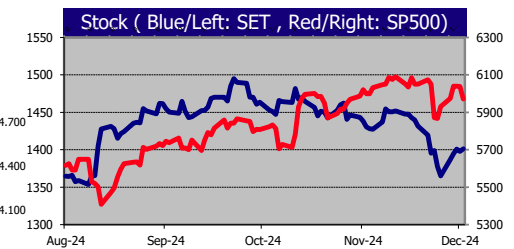
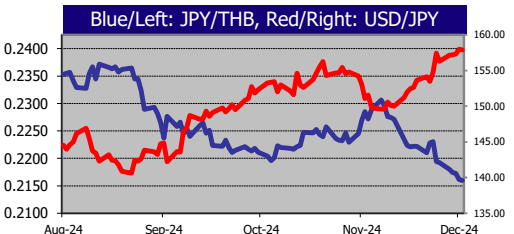
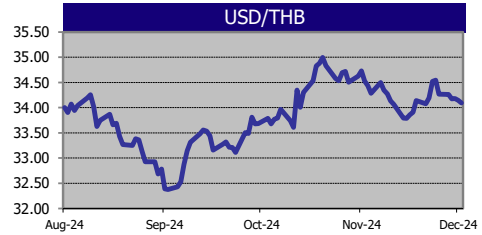
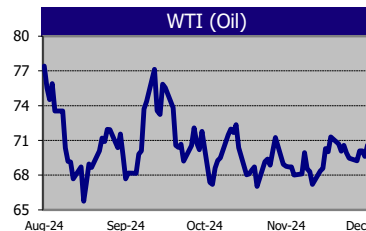
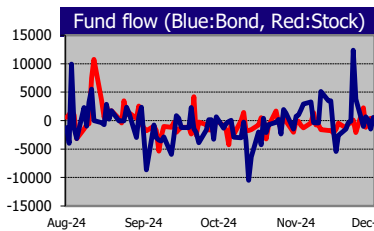
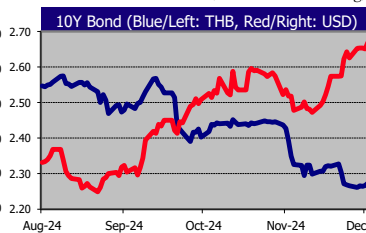
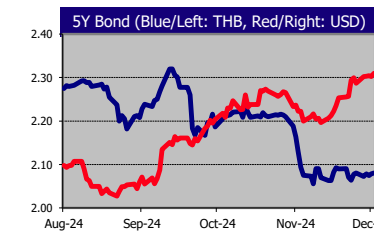
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,401.46	3.66
NIKKEI (JP)	40,281.16	713.10
DOW (US)	42,992.21	-333.59
S&P500 (US)	5,970.84	-66.75
SHCOMP (CN)	3,400.14	2.07
DAX(GER)	19,984.32	135.55

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(80)	-513.6
Bond net flow	559	2047.9

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

27日(金)のドルパーツは小幅に下落。34パーツ台前半で取引を開始すると、序盤こそ上昇する場面を見せるも、以降は上値重く推移。海外時間には米金利の低下を横目に一時33パーツ台後半まで下落した。終盤にかけては米金利が低下幅を縮小させる動きを背景に値を戻し、結局34.10レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

27日(金)のドル円はほぼ変わらず。157円台後半の水準で取引を開始すると、日銀金融政策会合の「主な意見」(12月18-19日開催分)が公表され、本邦当局者より円安牽制発言が確認されるも、相場の反応は限定的なものに留まり、157円台半ばから後半での推移が継続。海外時間、米株安、金利低下を受けたドル売りに伴い157円台前半を付ける場面を見せるも、終盤にかけては買い戻され、結局157.87レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

本日は2024年の最終営業日。足もとのドルパーツ相場は34パーツちょうど付近で推移しており、このまま年末を迎えるとなると、年初と比べ、ややドル安・パーツ高の水準で今年の取引を終えることとなる。今年のドルパーツ相場を振り返ると、(今のところ)32パーツ台前半から37パーツ台前半のレンジでの推移となっており、年初の水準と比べた値幅の大きさは約14.9%となる。これは2023年(約13.5%)、2022年(約19.2%)と比べ、大きなものではない。ただ、今年は7月初から一方的、かつ急速にパーツ高が進行し、9月末にパーツ高のピークを迎え、企業業績への影響も大きなものになったことが想定され、先行き不透明感高まる中で、相場のボラタイルな動きに備えておくことの重要性が改めて示されたと言える。来年は早速1月20日にトランプ第2次政権が発足する等、年初から相場が振られる展開が想定される。年末年始でしっかり休息をとり、来年に備えたい。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.